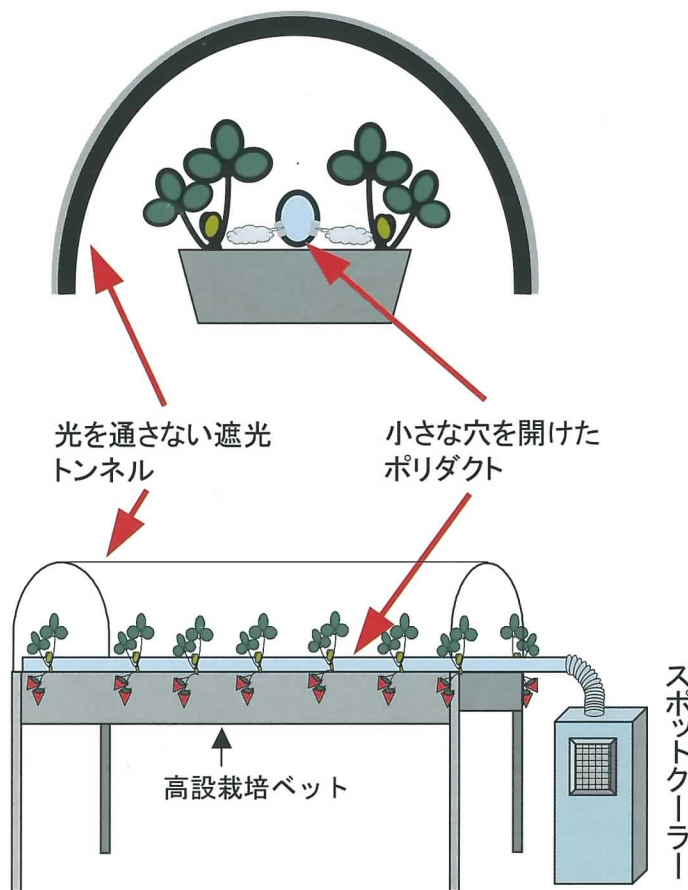


短日・スポット夜冷処理で秋からイチゴの収穫が可能



短日・スポット夜冷の基本システム



株元をスポット的に冷却



遮光トンネルで短日処理

イチゴは、秋に日が短くなって、涼しくなるとつぼみが着きます。この性質を利用して、日長を短くする「遮光トンネル」と、冷風をイチゴの株元に吹き付ける「局所冷却システム」からなる「短日・スポット夜冷処理法」を開発しました。

この方法で栽培すると、これまでの「早出し栽培」より更に1ヶ月早い10月から翌年春まで、8～9ヶ月間連続してイチゴを収穫することができます。

この技術は、(株)デンソーエースと(株)GACとの共同研究で開発しました。
(園芸研究部)